

〈解答〉

- ① 1 ① 国際分業 ② 関税
2 情報リテラシー
3 (1) ア (2) ウ, エ (順不同・両解)
4 イ

配点 ① 3(1), 4は各1点, 他は各2点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 現在の私たちの暮らしは、自国で生産されたものだけで成り立たせることが難しくなっていて、諸外国とお互いに支え合い、連携するという国際分業の中で営まれている。しかし実際には、生産性の高い先進工業国と生産性の低い発展途上国との間に、経済的な格差が広がっている。
- 2 リテラシーは、「読み書きできる、教養のある」の意味で、転じて、「知識や情報の活用能力」の意味で使われる。
- 3 (1) 日本では他国よりも急速に高齢化が進んでいる。イはドイツ、ウはイギリス、エはアメリカ合衆国である。
- (2) 少子化の原因には、未婚率の上昇、晩婚化、育児の負担が重いことなどが挙げられる。一方、高齢化の原因には、医療技術の進歩や食生活の充実などによって、平均寿命がのびていることなどが挙げられる。
- 4 合意とは、人間社会でおこる対立を解消し、人々が共に生きることができるよりよい社会をつくるための取り決めである。よりよい合意をつくるために効率や公正といった見方・考え方を踏まえる必要がある。